

農産物加工施設(ワイナリー)の整備により、所得を向上

(こさかまち)
【秋田県小坂町】

目標: 販売額の増加 整備内容: 農産物等加工施設

【工夫のポイント】

- 冷涼な土地でも栽培可能な「山ぶどう」の交配種に注目
- 町内にワイナリーを整備し、原料生産及び醸造を行うことにより、小坂ワインを日本ワインとしてブランド化
- グリーンツーリズムの中心施設としてワイナリーを活用し、地域食材の高付加価値化を図り、農産物加工品の販売額が増加

施設整備

ワイナリーの整備による販売力の強化

- ワイナリーを整備し、原料生産及び醸造を町内で行うことにより、日本ワインとして「小坂ワイン」のブランド化を図り、販売力を強化



小坂七滝ワイナリー



小坂ワイン

施設整備
(H28～H29)

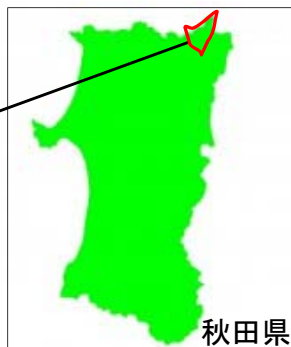
【整備前】

- 小坂町では、特徴的なブドウによるワインを作りたいと考え、冷涼な土地でも栽培が可能で個性の強い山ぶどう交配種に着目
- 日本のオリジナル品種でのワイン造りを目指すものの、町内にワイナリーがなく、独自のブランドの確立まで至らず

【取組地域の概要】

- 位置 (こさかまち)
秋田県小坂町 (特定農山村、過疎)

小坂町2期地区



秋田県

- 主要作物
・ブドウ

○主な支援施策

- ・新規就農者支援事業 (町: H27～H31)
- ・元気な中山間農業応援事業 (県: H27)
- ・中山間地域所得向上支援事業 (国: H28～H29)
- ・地方創生推進交付金事業 (国: H28～H29)

生産現場

加工用ブドウへの転換による農業所得の向上

- 小坂町の土壌・気候に適した山ぶどう交配種の栽培を推進。安定した生産体制を確立し、農業所得を向上



小公子 (山ぶどう交配種)

加工・流通

農産物の高付加価値化と流通経費の削減

- 地元産の山ぶどう交配種を原料として地元で加工することにより、農産物の付加価値の向上を図るとともに、運送に係る経費を削減



ワイナリーの醸造タンク

担い手

新規就農者支援等による栽培農家の育成

- ブドウ生産、ワインづくりに必要な視察研修等を行い、ブドウ栽培農家と製造技術者を育成

農産物加工品の販売額の増

- 「小坂ワイン」のブランド化と併せて地域食材の高付加価値化を図り、小坂町の観光資源等を活用した「農業」「観光」「食」の連携によるグリーンツーリズムを推進し、地域の農産物加工品の販売額を増加

